

水稻用ノビエ専用除草剤

ヒエクリーン® 豆つぶ® 250

田んぼに入らず、
らくらくヒエ除草！



製剤（実物大）



ノビエ4葉！

こうなる前に!!



後次発生 of ヒエに!!



まき方色々!



動力機
散布



ひしゃく
散布

通常散布の1キロ粒剤
もあります。
(本田内均一散布)



軽い!!

よく広がる!

もっと遠くへ飛ばしたい方!
豆つぶ用「ひしゃく」プレゼント!

豆つぶ剤ご購入者で、希望者にプレゼント!
JA窓口までお申し出ください。
(お一人様一本でお願いします)

10a当たりたったの250g!
フロアブルの半分の重さでOK!

豆つぶが勝手にひろがるため、
均一散布でなくても効果あり!

特長

- 1. ノビエに対する強力な殺草効果** 水稲栽培において最強害雑草であるノビエ類に対して優れた殺草効果があります。
- 2. 省力化剤(豆つぶ250)** 豆つぶ剤は、10アール当りの散布量が250gと軽量化されており、また、拡散性に優れるため移植水稲では畦からの周縁散布が可能な省力化製剤です。
- 3. 広い殺草適期幅** ノビエに対する殺草適期幅が広く、発生前～4葉期(豆つぶ250の直播水稲は3葉期)まで効果があります。
- 4. 長い持続効果** ノビエに対する除草効果の持続期間が長く、ノビエの発生を長期間抑えます。
- 5. イネ・ヒエ間の高い選択性** ノビエの感受性が特異的に高く、イネ・ヒエ間には約100倍の生理的選択性があります。このためイネに対して高い安全性を示します。

適用雑草と使用方法(1キロ粒剤)

| 作物名 | 適用雑草名 | 使用時期 | 適用土壌 | 10アール当り使用量 | 使用回数 | 使用方法 | 適用地帯 |
|------|-------|------------------------------|-----------------------|-----------------|------------------------------|------|--------------------|
| 移植水稲 | ノビエ | 移植後15日～ノビエ4葉期 但し、収穫45日前まで | 砂壤土～ 埴土 | 1kg | 本剤:1回 ピリミノバックメチル: 2回以内 | 湛水散布 | 全域の普通期及び 早期栽培地帯 |
| 直播水稲 | | イネ3葉期～ノビエ4葉期 但し、収穫45日前まで | | | | | 壤土～ 埴土 |
| | | は種時 | は種同時散布機 で施用 | 北海道 東北 北陸 | | | |
| | | は種直後 は種直後～イネ出芽前 | 落水散布または ごく浅く湛水して散布 | | | | |

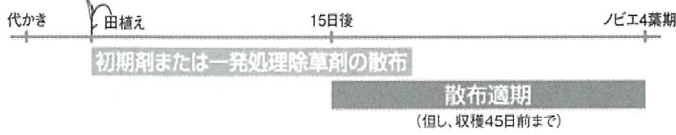
適用雑草と使用方法(豆つぶ250)

| 作物名 | 適用雑草名 | 使用時期 | 適用土壌 | 10アール当り使用量 | 使用回数 | 使用方法 | 適用地帯 |
|------|-------|------------------------------|-----------------------------|------------|------------------------------|-------------------|-------------------------------|
| 移植水稲 | ノビエ | 移植後15日～ノビエ4葉期 但し、収穫45日前まで | 砂壤土～ 埴土 | 250g | 本剤:1回 ピリミノバックメチル: 2回以内 | 湛水散布または 湛水周縁散布 | 全域(九州を除く)の 普通期及び早期栽培 地帯 |
| 直播水稲 | | イネ5葉期～ノビエ3葉期 但し、収穫45日前まで | 壤土～ 埴土 | | | | 九州の普通期及び早期 栽培地帯 |
| | | | イネ3葉期～ノビエ3葉期 但し、収穫45日前まで | 砂壤土 | | 湛水散布 | 全域(九州を除く) |

上手な使い方

○移植水稲(1キロ粒剤・豆つぶ250)

- 気象条件や圃場条件により、ノビエの発生時期や生育スピードが異なる場合がありますので、目安として移植後15日～ノビエ4葉期までの散布適期に散布してください。



■注意事項

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- ノビエの発生前から4葉期(豆つぶ250の直播水稲は3葉期)に有効なので時期を失しないように散布してください。
- 苗の植付けが均一となるように、代かき及び植付作業はていねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行ってください。
- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水のまま田面に均一に散布し、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm)を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください(1キロ粒剤)。
- 散布の際は、やや深めの湛水状態(水深5～8cm)にして水の出入りを止めてください(豆つぶ250)。

- 湛水散布の場合は田面に散布し、また、湛水周縁散布の場合は、水田周縁部に沿って帯状に散布し、散布後3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm)を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かに行ってください(豆つぶ250)。
- 葉類・表層はく離などの水面浮遊物が多い場合は、拡散が不十分になるおそれがあるため、周縁散布をさけ、本田内で、水田全面に散布してください(豆つぶ250)。
- 以下のような条件下では薬害の生じるおそれがあるため使用をさけてください。
 - ・砂質土壌の水田及び漏水田(減水深が2cm/日以上)
 - ・軟弱な苗を移植した水田
 - ・極端な浅植えの水田及び浮き苗の多い水田
- 直播水稲に使用する場合は以下に注意してください。
 - ・稲の根が露出した条件では薬害を生じるおそれがあるため使用をさけてください。
 - ・稲の出芽後から3葉期未満では薬害を生じるおそれがあるため使用をさけてください(1キロ粒剤)。
 - ・稲の3葉期以降に使用する場合は、除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるため、入水後水持ちの安定した後に散布してください。
- 梅雨期等、散布後に多量の降雨が予想される場合は除草効果が低下することがあるので、使用をさけてください。
- 散布後の数日間に著しい高温が続く場合、初期生育が抑制されることがありますが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていません。
- 吸湿性があるので、散布時に降雨の場合は濡れないように注意して散布してください。濡れた手で扱わないでください。また、開封後は早めに使用してください(豆つぶ250)。
- 散布した水田の田面水を他の作物に湛水しないでください。
- 河川、湖沼、地下水等を汚染しないよう、落水、かけ流しはしないでください。
- せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるため、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分注意してください。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 防除日誌を記載しましょう。

本資料は平成25年10月現在の知見に基づいて作成されております。 1408-31 東京